

三宅やすし後援会通信 風 かせ 第21号

目次

| | |
|------------------|---|
| 巻頭言…………… | 1 |
| 第187回定例議会一般質問 …… | 2 |
| 臨時・6月議会のヒッパ …… | 3 |
| 主な活動、出前講座等…………… | 4 |

◆巻頭言

通常、年4回の定例議会で議案審議を行いますが、今年は4月以降、臨時議会が既に3回開催され、8月にも2回の開催が予定されています。

これは、諏訪町アーケードや夏油高原スキー場などについて、期限を伴う議案があり、その為に臨時議会を開催した訳ですが、このような緊急性のある議案の場合、当局としては「専決処分」という手法もあります。

この「専決処分」とは、地方自治法第179条に基づくものと第180条に基づくものと2種類あります。179条では「①議会が成立しないとき。②議員等が直接の利害関係があつたりして除斥事項に該当し会議を開くことができないとき。③特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないとき。④議会が議決すべき事件を議決しないとき。」の4項目が挙げられています。180条では「軽易な事項で議会が特に指定したものが専決処分できる。」とされていますが、ほとんど179条③に該当する場合に専決処分しているものと思われます。

今回の臨時議会は、ある程度の期間をもってそれぞれの議案にかかる期限が予測できた為、議会招集でき開催されたものです。

また、このような専決処分を無くす意味でも、全国的には「通年議会」の手法が、徐々に取り入れられ始めており、特に平成24年9月の地方自治法の改正の中で「第102条の2(地方議会の会期)」で通年議会が実施できる事になってから、数か所の県議会等で導入されました。

通年議会を実施するメリットとしては、「①いつでも議長が招集して議会が開催でき、緊急性のある案件に対応できる。(現在の議会は市長しか招集権限がありません)②随時、委員会が開催でき委員会単位での活動が活発化する。

(常任委員会は議会会期内でしか開催できないので、通年化によりいつでも開催可能となります)③議決を要する行政執行が素早くできる。(工事請負契約などが早くでき、工事着工が早められるなど)」また、デメリットとしては、「①議会開催経費が増加する恐れがある。②当局の部課長が議会対応に追われ、行政能率に影響する可能性がある。」などが考えられます。

北上市議会でも、通年議会を検討し始めており、私が副委員長を務めている「議会改革推進会議」で取り上げていく予定となっています。



6月定例会での一般質問

第187回北上市議会定例議会一般質問

三宅やすしは 6月定例会にて下記のような一般質問を行いました。今回は、3項目の質問を行いました。

コミュニティFM局の必要性は

- 質問 ①事業者公募を先行する理由は。
②災害時の放送方法は。
③事業実施の判断は。
- 答弁 ①公設民営で設置を予定しており、放送許可申請は事業者が行う。しかし地域への説明などを実施した上で公募したいと考えている。
②災害や被害の状況、避難のお知らせ、停電の状況、断水による給水場所などを、災害対策本部の設置された時点で放送したい。
③公募の際には経営見込みを立てる必要があり、応募があるかどうか、判断の目安である。また、多くの聴取者を増やしスポンサーを獲得しなければならないことから、市民の盛り上がりが必要である。



コミュニティFM局のスタジオとして利用できるさくらホール内のスタジオ

(*)CEMS=地域エネルギー管理システムとも呼ばれ、地域全体で使う電力について、使用量の可視化やデマンドレスポンス（需要応答）、節電に向けた制御、発電・蓄電などを情報システムで管理する仕組みをいう。

スマートコミュニティ構想モデル事業について

- 質問 ①メガソーラーのパネル確保と保守は。
②CEMS(*)も同時に整備しては。
③交流センターへの電気自動（EV）車等の配備は。
- 答弁 ①公募の際にパネルメーカーは指定せず、保守についても公募要件に含めている。
②先行せず、全事業が構築される平成27年度に整備したい。
③EV車は7台導入予定で、東日本大震災で送電回復が遅れた、河東地区や和賀町地区を基本とし公用車の耐用年数を考慮して配置したい。全ての交流センターには、EV車とは別に5キロワットの蓄電池も配置する。



一般的なメガソーラー施設

商業ビジョンについて

- 質問 ①大型店、コンビニ、ネット販売への対応策は。
②買い物難民対策は。
- 答弁 ①個別の商店街毎の対応ではなく、地域における経済循環の仕組みにしていけることが重要。
②行政区長や民生児童委員から地域の買い物事情を把握し、今後、福祉部門や公共交通部門などとも情報交換し、移動販売の実態調査の実施など、買い物環境を整える支援をしていく。



コンビニの移動販売車

臨時議会・6月定例議会のトピックス

4月・5月で3回の臨時議会が開催されました。6月定例議会での話題も含めて、審議された内容や北上市が取り組んでいる方式の解説です。

ピアすわちょうアーケードの撤去について

この事業の対象となる施設ですが、ピアすわちょうの全蓋部分約250mと、諏訪神社向かいの「名店街」の歩道部分のアーケードです。全蓋アーケードは、1期と2期に渡り工事を行い、それぞれ昭和57年と昭和60年に設置しています。

その後、老朽化により開閉式のアーケードも作動せず、一部分が落下した事もあり、危険な状況となっています。そして、下の道路は市が管理する市道でもあり、早急な対応が課題となっていました。

そこで、諏訪町商店街振興組合では、国の補助制度を活用し、撤去しようとしたものですが、補助対象とならない部分もあり、組合負担分が総事業費約2億円の半分の約1億円となる事から、市にも補助を求めたものです。

市では、約9千万円を補助する事とし、補正予算として、第184回臨時議会に上程しました。議会では、その補助率の妥当性、組合の財政状況、安全性などについて議論しましたが、総額に対する補助率は約46%であることや、安全確保の観点から賛成多数で可決されました。

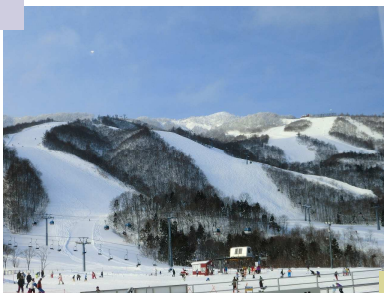


撤去されるPIAすわちょうアーケード

夏油高原スキー場について

国際興業(株)と市との第三セクターで平成5年に開業しましたが、その後、北海道本社の加森観光(株)に譲渡され運営されてきました。しかし、加森観光が撤退する事から、市では、次の事業者を公募し、長野県本社の、(株)クロスプロジェクトグループに決定しました。第185回と第186回臨時議会では、動産取得や保守要員の人件費が、第187回定例会では、新会社への無償貸し付けが、それぞれ議案として上程されました。

議会では、同じ過ちを繰り返さない契約とする事、スキー場の存続について市民との議論が不足している、などさまざまな議論がされましたが、それぞれ賛成多数で可決されました。



存続が確定した夏油高原スキー場

プロポーザル方式の入札制度について

価格の安い事業者に落札する競争入札とは異なり、企画提案も含めて価格提示をする方式で、単なる価格ではない観点から選定されます。

当市でも、夏油高原スキー場、メガソーラー、北上陸上競技場の電光掲示板に採用しています。応募者のプレゼンテーションは公開で行われており、事業内容や選定過程を一般市民が知る上でも、有効な方法です。今後も、事業によって採用していく予定であり、県内他市より先行している分野だと思えます。



プロポーザル方式により
大型ビジョンに改装される
北上陸上競技場

三宅やすし及び後援会の主な活動

| | | |
|--------------------|-------------------|----------------------|
| 4月 8日 議会改革推進会議 | 4月25日 第184回臨時会/全協 | 5月27日 議会運営委員会 |
| 9日 後援会通信NO.20発行 | 26日 相去交通団体協議会総会 | 28日 黒陵90年史編集委員会 |
| 10日 議会全員協議会 | 29日 消防演習 | 30日 第186回臨時会/全協 |
| 11日 議会だより正副委員長校正 | 5月 7日 北新ネット研修会 | 6月 2日 都山流尺八講習会[盛岡] |
| 12日 相去地区合同総会 | 9日 議会全員協議会 | 13日 第187回6月定例会[初日] |
| 13日 北上ユネスコ協会総会 | 10日 議運/議会改革推進会議 | 18~19日 6月議会[代表/一般質問] |
| 17日 後援会事務局会議 | 14日 議会運営委員会/つなぐ会 | 19日 後援会事務局会議 |
| 18日 教育民生常任委員会協議 | 15日 第185回臨時会/つなぐ会 | 20日 教育民生常任委員会 |
| 19日 スポーツ議連役員会/会派総会 | 16日 川岸商店会研修会 | 22日 市政報告会[交流センター] |
| 20日 市政報告会[本郷] | 17日 北上ユネスコ協会理事会 | 25日 黒陵90年史編集委員会 |
| 21日 市婦人団体協議会総会 | 20・21日 市民と議会をつなぐ会 | 27日 6月定例議会[最終日] |
| 22日 議運/広聴広報/市政調査会 | 23日 県夕刊協会総会[雫石] | 7月 3日 西和賀町議会交流会 |
| 23日 相去自治協代議委員会 | 26日 錦秋湖マラソン10km完走 | 9~11日 全国市議会議長会研究会 |



三宅やすし勤務先

0120-00-3268
0197-63-2200

☆☆☆三宅やすし市政報告・出前講座のお知らせ☆☆☆

三宅やすしは、年4回の市議会定例会の後、相去地区の自治公民館などで、市政報告を行っています。スライドによる説明は、大変解りやすいと好評を得ております。

ご希望がございましたら、相去以外の地区でも、各種集会などへ出前講座として伺いますので、下記までお気軽にお問合せください。[時間(10~50分位)やテーマはご相談に応じます]

* 皆様のご意見をお待ちしております。下記までFAX、メール等でお寄せください。

また、三宅やすしが制作、運営しているホームページでは活動状況を詳しく報告しています。

※この後援会通信は、身体障害者授産施設
「社会福祉法人自立更生会
北上アビリティセンター」
にて、ダイレクト印刷しています。
北上市二子町秋子沢214-7 TEL:0197-66-5400

バックナンバーの在庫については後援会へ

北上市議会議員 三宅やすし後援会

〒024-0051 岩手県北上市相去町相去28

電話:0197(67)1819 FAX:0197(67)4227

Email miyake12@gmail.com

URL <http://miyake.on.coocan.jp/>

三宅やすし後援会入会申込書

三宅やすし後援会では会員を募集しております。
お知り合いの方などご紹介ください。会費は無料です。

| ふりがな 氏名 | 住所 | 電話番号 | 性別 | 生年月日 |
|------------|----|------|-----|------|
| | 〒 | | 男・女 | |
| | 〒 | | 男・女 | |